

## パラサポ会長 山脇康と東京 2020 パラリンピック出場を目指す山本恵理が登壇 ダイバーシティ&インクルージョンをパラリンピックから学ぶ C&C ユーザーフォーラム&iEXPO2019

日時:2019年11月7日(木) 16:00~17:30 会場:東京国際フォーラム

日本財団パラリンピックサポートセンター(以下、パラサポ)会長の山脇康とパワーリフティング女子 55 kg級で東京 2020 パラリンピック出場を目指しながらパラサポ職員としてダイバーシティ研修「あすチャレ! Academy」の講師などを務める山本恵理が、C&C ユーザーフォーラム&iEXPO2019にて「東京 2020 パラリンピックとその先の共生社会の実現へ ~D&Iをパラリンピックから学ぶ~」をテーマに特別セミナーを行います。

パラサポは、2019年8月の東京 2020 パラリンピック開会 1年前を機に「SOCIAL CHANGE with SPORTS」をスローガンに掲げ D&I 社会の実現に取り組んでいます。本セミナーでは、そのエッセンスに迫ります。

### ＝開催概要＝

【特別セミナー】 SS1-3 東京 2020 パラリンピックとその先の共生社会の実現へ ~D&Iをパラリンピックから学ぶ~

【日時】 2019年11月7日(木) 16:00~17:30

【会場】 東京国際フォーラム(東京都千代田区丸の内3丁目5番1号)

※本イベントは「C&C ユーザーフォーラム&iEXPO2019」内で実施します。聴講にはイベント公式サイトからの事前申し込みが必要です。

C&C ユーザーフォーラム&iEXPO2019 公式サイト | <https://uf-iexpo.nec/>

### ＝登壇者プロフィール＝



山脇康(やまわき・やすし)

1948年1月生まれ。1970年名古屋大経を卒業後、日本郵船に入社。副社長、副会長など歴任。2011年から公益財団法人日本障がい者スポーツ協会理事、2013年から国際パラリンピック委員会理事、2014年から東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会副会長、および日本パラリンピック委員会・委員長、2015年から日本財団パラリンピックサポートセンター会長。

2012年のロンドンパラリンピックを観戦したことで、人生観が大きく変わるほどの衝撃を受け、以降、パラリンピック、パラスポーツのさらなる認知・普及と、スポーツを通じた D&I(ダイバーシティ&インクルージョン)社会の実現を目指す。



山本恵理(やまもと・えり)

先天性の二分脊椎症により、生まれつき足が不自由。9歳から水泳に取り組み、パラ水泳の近畿大会や日本選手権などに出場、29歳の時に留学先のカナダでパラアイスホッケーに出会い、強豪のカナダ代表選手らとプレー。大学院で障がい者スポーツを学んでいたが、自国開催の東京 2020 パラリンピックに関わる仕事をするために 32歳で帰国。2015年より、日本財団パラリンピックサポートセンター職員。

2016年にパラリンピック体験プログラムで初めてパワーリフティングに出会い、「もう一度、夢を追いかけよう」と決意し、パラサポで障がい者理解の事業を担当しながら、選手として東京パラリンピックを目指す。9月に行われたパラパワーリフティング W 杯東京大会兼東京パラリンピック・テストイベントでは、63kgの日本記録を更新。

## ■日本財団パラリンピックサポートセンターとは

日本財団パラリンピックサポートセンター(パラサポ)は、2015年5月、日本財団の支援により設立されました。

2020年東京パラリンピック大会およびパラリンピックスポーツ環境の発展のため、パラリンピック競技団体の体制整備、パラスポーツの普及啓発事業、そして、インクルーシブ社会の実現へ向けた事業を展開しています。

日本財団ビル4階(東京都港区赤坂)には、29のパラリンピック競技団体、関係団体が入居・利用する共同オフィスを設け、団体間のコミュニケーションを促進する垣根のない開かれた場とユニバーサルデザインを徹底した空間を、競技団体、関連団体、スタッフ、パラアスリートと共有しています。

公式サイト | <https://www.parasapo.or.jp/>

